

事業名	結婚と子育てを応援する事業	部局	県民文化部	課・室	次世代サポート課
		実施期間	S43 ~	E-mail	jisedai@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造力を育む教育の推進	5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり			
	5-4 若者のライフデザインの希望実現				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	①少子化の最大の要因は(1)未婚者の増加(2)晩婚化(3)夫婦間の平均出生こども数の減少が挙げられる。一方、未婚者の約8割が結婚の意思を有していることから、オール信州で積極的に支援するため、拠点となる長野県婚活支援センターを設置。 ②将来を担う子ども達を幼少期から青年期まで切れ目なく支援することを目的に「長野県将来世代応援県民会議」を発足、子ども・子育て支援の取組を強化している。 ③幼児期における自然を活用した保育の必要性について、認定制度等を設け、社会的認知や保育の質の向上を図っている。 ④放課後児童健全育成事業では、平成27年4月から放課後クラブ登録対象児童が小学6年生まで拡大されたことや施設の老朽化により、一部地域で施設整備の需要が発生しているほか、国の省令に基づき、児童クラブに勤務する放課後児童支援員の認定研修を実施している。	30年度予算額	147,432 千円
		職員数	6.00 人

目指す姿	①個人の問題とされていた結婚も子育て同様社会全体の問題と捉え、県民が一体となり積極的に支援することで少子化傾向の改善を図る。 ②幼少期から青年期まで切れ目ない支援を行うための体制が構築されるとともに、子育てに温かい社会機運の醸成を図る。 ③信州の自然を活用した保育の必要性及び社会的認知が県内全体に広がり、子育て世代の選択肢が充実すること及び情報発信をすることにより県外からの子育て世代の移住促進を図る。 ④市町村整備計画に基づく施設整備に要する経費の補助や施設運営・子どもへの配慮に必要な知識・技能習得のための研修の実施により、放課後児童支援員の質を一定水準以上に維持し、安心・安全な放課後児童クラブの設置・運営を確保する。
(主な実施内容: 公的結婚相談所のサポート、信州型自然保育認定制度による認定、児童館・児童クラブ施設整備補助、認定研修実施など)	

区分(単位:千円)	28年度	29年度	30要求	30予算案	指標及びその達成状況					
					No	成果指標	28年度末	29年度末(見込)	30年度	
予 算 額										
前年度繰越	0	0								
当初予算	167,560	231,702	178,071	147,432						
補正予算	-29,868	0								
合計(A)	137,692	231,702	178,071	147,432						
Aの財源	一般財源	18,035	52,613	58,656	51,622					
	県債	33,000	63,000	48,000	44,000					
	国庫支出金	85,970	115,712	62,584	43,735					
	その他	687	377	8,831	8,075					
決 算 額(B)	118,865									
概 算 人 件 費	職員数(人)	5.7	6.7	6.0	6.00					
	概算人件費(C)	45,110	53,024	47,484	47,484					
概算事業費(B(A)+C)	163,975	284,726	225,555	194,916						
1	県と市町村等の結婚支援事業による婚姻件数	233	245	272						
2	ながの子育て家庭優待パスポート協賛店舗数	4476	5000	6000						
3	信州やまほいく(信州型自然保育)認定団体数	115	152	191						
4	放課後子どもプラン利用可能児童数	35861	36000	41800						

成果指標設定理由	・県と市町村等の結婚支援事業による婚姻件数:「長野県婚活支援センター」を拠点に、オール信州で結婚支援に取り組むため、県だけでなく市町村実績も併せて目標値としている。 ・信州やまほいく認定園数: 制度開始後5年(平成31年度)に県内の園数の約1/3である230園を目標とし、1年あたり40園程度の認定を目指している。 ・放課後子どもプラン利用可能児童数: 国では児童クラブと子ども教室の一体的な推進を目指しており、子どもの安全・安心な居場所の確保や健全育成の観点から、児童クラブだけではなく、子ども教室を加えた児童数を目標値として設定。
----------	---

指摘事項等への対応	指摘事項	対 応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input checked="" type="checkbox"/> 県民協働による事業改善	点検結果 ①改善の必要あり 9人 (強化・拡大:4、現状維持:5、合理化・縮小:0) ②現行どおり 2人 ③移管・廃止 0人 主な意見 ・高校生や大学生に対するライフプラン形成支援の事業を展開してはどうか。 ・結婚・子育てに肯定的な雰囲気づくりを行ってほしい。 など	・大学生のライフプラン形成支援に取り組むため、必要な予算を計上 ・子育てに温かい社会機運の醸成を図るため、情報発信の取組について必要な予算を計上

予算要求からの主な変更点	・子ども・子育て応援事業の内、社会で子育てを応援する社会機運を醸成するための事業について、必要額を精査。 ・児童館等施設整備事業について、市町村要望の変更に伴い減額。
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	30年度 実施内容	職員数(人)	29年度(当初)	30年度	
					(要求)	(予算案)
1	ながの出会い応援プロジェクト(長野県婚活支援センター運営事業)	市町村等の公的結婚相談所のサポート、お見合い支援者等レベルアップ研修、婚活サポーター事業、企業向け・親向けセミナー、企業異業種間交流等	2.00	90,551	59,673	43,001
2	子ども・子育て応援事業	「将来世代応援県民会議」において、社会全体で子育てを応援する機運の醸成及びながの子育て家庭優待パスポート事業等を実施	2.00	33,391	13,851	9,346
3	信州こどもサポート(仮称)構築事業	子ども達のライフステージに対応する支援機関に確実に支援情報を引き継ぐための情報共有ツールの開発及び地域の見守り人材の拡大・連携のため、人材の実態調査を実施。	0.30	0	4,555	985

No	細事業名	30年度 実施内容	職員数 (人)	29年度 (当初)	30年度	
					(要求)	(予算案)
4	信州やまほいく(信州型自然保育)普及事業	信州型自然保育認定制度の認定事務・制度検証、自然保育ポータルサイトの運用、認定団体の保育環境等向上事業、自然保育専門研修事業、研修交流会の開催、広報事業	0.90	21,948	33,212	32,306
5	放課後児童支援員認定研修事業	国のガイドラインに沿って支援員認定研修を実施	0.40	6,399	6,000	6,000
6	児童館等施設整備事業	児童館・児童センター及び放課後児童クラブの創設・改築・大規模修繕を実施する市町村への施設整備費の補助	0.40	79,413	60,780	55,794
合計			6.00	231,702	178,071	147,432